

平成22年7月9日

立教大学との産学連携協定に基づく「デジタル映像制作プロジェクト」
県内撮影映像『彩の国 四季めぐり』の埼玉高速鉄道車両内での放映について

武蔵野銀行(頭取 加藤喜久雄)では、立教大学(総長 吉岡知哉)との産学連携協定(平成19年7月締結)に基づき、平成22年4月よりスタートした新3ヵ年計画の取組みの一環として、映像をキーワードに埼玉県地域活性化を図るべく、「自然・風物・行事・伝統工芸」などをデジタルハイビジョン映像で撮影・記録しております。

今般、撮影映像を短編編集し埼玉高速鉄道車両内にて『彩の国 四季めぐり』と題し放映することとなりましたのでお知らせします。

当行では、今後も産学連携による地域活性化等、様々な地域振興への取組みを通して、埼玉県発展に貢献してまいります。

1. 放映スケジュール

期 間	放 映 内 容
7月12日(月)～7月25日(日)	古代蓮の里(行田市)
7月26日(月)～8月8日(日)	船玉祭り(長瀨町)
8月9日(月)～8月22日(日)	見沼通船堀(さいたま市)
8月23日(月)～9月5日(日)	ラフティング(長瀨町)
9月6日(月)～9月19日(日)	巾着田・曼珠沙華(日高市)

※放映内容については予定であり、変更となる場合がございます。

2. 埼玉高速鉄道車内放映概要

- (1) 番組タイトル : 『彩の国 四季めぐり』
- (2) 番組の長さ : 1分間
- (3) 放映頻度 : 9分間隔で放映(番組・CM等9分間で1ローテーション構成)
- (4) 放映期間 : 1番組につき2週間放映。 ※9月20日以降については未定
- (5) 放映区間 : 埼玉高速鉄道「浦和美園駅」⇔東急目黒線「日吉駅」間を運行する埼玉高速鉄道車両にて放映(東京メトロ南北線・東急目黒線乗入れ)
 ※路線区間は車両により異なります
- (6) 車両数 : 60車両(6両×10編成)
- (7) 液晶モニター数 : 1車両4画面(4画面×60車両=240画面)
- (8) 液晶画面サイズ : 15インチ(4:3)
- (9) 広告運営会社 : 彩ネットアド株式会社(代表取締役 井上太郎、川口市)

3. 番組内容

(1) 趣旨

立教大学現代心理学部の学生が、埼玉県内各地の「自然・風物・行事・伝統工芸など」の多彩で豊かな資源を、次世代の映像コンテンツの基準とされる「デジタルハイビジョン映像」で撮影し、「埼玉県の魅力」としてアーカイブするとともに、撮影した映像を公開・頒布することにより、県外の皆さまに埼玉県をPRしていくことはもちろんのこと、県民の皆さまにも埼玉県の魅力を再発見していただく機会を提供するものです。

(2) 構成

埼玉県内各地の撮影映像を、放映時期に合わせて、1箇所ずつ約1分間の映像に編集したものを放映いたします。放映映像は『彩の国 四季めぐり』のタイトルから始まり、放映順による通番及びサブタイトル(撮影場所名)が表示され、統一感のある構成といたしました。本編では、撮影映像にミニ知識・見ごろ等のテロップが付され、最後に簡単な地図と交通手段が表示されるなど、短い時間ながら番組としても楽しめる内容となっております。

4. 立教大学との産学連携プロジェクトについて

当行と立教大学は、埼玉県の地域活性化を目的とした産学連携協定を平成19年7月に締結、平成22年3月までの3ヵ年計画を策定し、「埼玉 地域交流フットパス・プロジェクト」による幸手市、羽生市のまち歩きマップの作成、まち歩きイベントの実施など、地域の観光振興を中心とした活動を行ってまいりました。

本年4月よりスタートした新3ヵ年計画においては、これまでの実績・経験を踏まえ、これまで以上に埼玉県の地域活性化に資するプロジェクトを実施してまいります。

・新3ヵ年計画のプロジェクト

- (1) 観光プロジェクト～まち歩きプロジェクトの継続…本年度は「行田市」を活動対象水路めぐりプロジェクトの検討
- (2) 映像プロジェクト～埼玉県を素材としたデジタル映像制作プロジェクト、埼玉デジタル・アーカイブ構想プロジェクトの検討
- (3) 埼玉県内の各地域が抱える社会的課題の解決を目指すソーシャルビジネス支援の検討
- (4) 産学連携シンポジウムの開催等のプロモーション活動の検討

《産学連携の窓口》

武蔵野銀行 営業推進部 コンサルティンググループ：(048) 641-6111
立教大学 リサーチ・イニシアティブセンター：(048) 471-6901

以上

報道機関からのお問い合わせ先
営業推進部 コンサルティンググループ 横田
TEL (048)641-6111 (代) 内線 2412